

# 令和3年度 第1回 江東区みどりの基本計画推進会議への意見書への対応

## ◆議題1 各施策の進捗及び評価について

主なご意見	対応(案)
<p>54事業のうち、A実施(A'一部実施含)が32、B実施中・検討6、C実施なしC1、コロナ禍の影響で休止8と、事業が概ね計画通りに進められていると感じた。</p> <p>施策について、参考資料も添付されているものわかりづらい。</p> <p>経済効果だけでは測れないのが「みどり」だと思うが、わかりやすい取り組みと成果を表す方法が必要である。</p>	<p>例えば動画を活用するなど、より実感できる方法を検討してまいります。</p>
<p>コロナ禍にもめげず、始められるところから実施することに期待する。</p>	<p>ご意見承りました。</p>
<p>(仮称)大島九丁目公園の整備など、今後計画されている公園の建設工事や改修工事等についても、情報の提供と共有をお願いしたい。</p>	<p>(仮称)大島九丁目公園整備事業につきましては、8月からワークショップを開催し、検討内容は区ホームページで公開しております。</p> <p>適宜更新しますので、ご確認ください。</p> <p><a href="https://www.city.koto.lg.jp/470604/ojima9/main.html">https://www.city.koto.lg.jp/470604/ojima9/main.html</a></p> <p>また、今後改修、再整備される公園について、区民による魅力あるアイデアが活かされるような仕組みづくりに取り組んでいきます。</p>
<p>一定規模以上の建築物については景観計画の届け出義務が有るとの事。民間緑化顕彰制度も含め、大変良い取り組みと思う。</p> <p>景観計画は建築のお知らせ看板同様に周辺地域に知らせる必要があると思う。現地に計画を知らせるスマートな看板が有ると、周囲の理解につながるのではないだろうか。こうしたことも義務づけられないだろうか。</p>	<p>周辺住民への説明や完成予想図(イメージ)の掲示を働きかけているところではありますが、より一層の周知を図ってまいります。</p>
<p>緑がどの程度持続可能であるか、ポケットエコスペース等、数年後の状態チェックも欲しい。</p>	<p>みどりの持続性については、公園・河川・緑地・道路・民地などの環境や状況、また公園の樹木、街路樹、ビオトープなど、みどりの種類でもチェックする内容が異なります。そのため今後の課題として推進会議・部会であげていただき、対象や目的・狙いを絞った形で検討できればと考えております。</p>
<p>新型コロナウイルス感染症の対応により休止した事業以外については、要望や状況を勘案しつつ計画的に進められていることが評価できる。</p>	<p>ご意見承りました。</p>

主なご意見	対応(案)
<p>ウォーキングマップや水門クルージングなどの公園の活用方法や、野菜や草花の栽培などによる緑のまちづくりは、区民のニーズに即した体験の楽しさや豊かな生活に留まらず、区民の健康増進や健康年齢の維持につながる取組としても意義があると考え。その必要性からも、ますますの工夫が期待される。</p> <p>雨水流出抑制や緑のリサイクル事業など、環境にかかわる事業は安全対策としてとても重要な活動であると考え。今後の検討においては、年々進む豪雨による被害の甚大化など新たな状況を踏まえた検討が求められていると感じる。</p>	<p>みどりの基本計画では、みどりの機能として「環境」や「景観形成」だけでなく、「健康・福祉」、「コミュニティ形成」、「防災・減災」など、8つの機能を位置付けております。</p> <p>ご意見の、みどりの機能による健康増進や安全対策につきましては、みどりの基本計画の各施策を推進することでより充実が図れると考えております。</p> <p>今後も各施策の所管部署と連携し、社会情勢や国・東京都等の動向を注視しながら施策(事業)を進めてまいります。</p>
<p>コロナ禍の影響による休止が多く見受けられる。ウィズコロナに向けた方向性にシフトする場合に何ができるかを検討する必要があると考え。</p>	<p>みどりの基本計画に記載している目標達成に向けて、ウィズコロナ及びアフターコロナを見据え施策を展開してまいります。</p>
<p>屋上に家庭菜園や田んぼなどを積極的に取り入れられる仕組みを検討してはどうか。(マンションの屋上やオフィスビルの屋上など推進の可能性を探る)</p>	<p>屋上緑化のあり方については、家庭菜園などを設置するには、重量に耐えられる構造にするなどの課題がありますが、検討してまいります。</p>
<p>2-2 みどりを使ったコミュニティづくり          コロナ禍においても、各事業がほぼ予定通り実施されており、同じ目的や趣味を持つ異世代間や新旧住民の交流が図られていると思われる。今後も継続していくことで、新たなコミュニティの形成・持続が期待される。</p>	<p>引き続きみどりの基本計画に掲載している施策を推進することで、みどりの機能の一つであるコミュニティ形成に努めて参ります。</p>
<p>コロナ禍の影響で予算削減、イベント中止等多数の取組に影響があり、この状況の中で評価することが難しい状況となってしまった。</p>	<p>ご意見承りました。</p>

◆議題 2 みどりの取り組みについて

主なご意見	対応(案)
<p>区民の取組みと民間企業の取組みの両方が行われているのは、とても良いことだと思います。また、民間企業による取組みで得られた収益を区民団体に寄付されていることも知りました。今後もこうした団体間の連携といった取組みも続けてほしい。</p>	<p>みどりの活動団体と区民、事業者、区の連携を推進するため、設置予定の部会を活用していきたいと考えております。</p>
<p>今回、「みどりネット koto」「江東区の水辺に親しむ」「新木場駅前チャリティハーブガーデン」「清水建設技術研究所ビオトープ「再生の杜」」についてのお話をお聞きし、区内で素晴らしい取組みが行われていることを再認識しました。私が関係している「江東 CIG ビジョン推進会議」、「生物多様性チーム江東」、「ネイチャーリーダー江東」についてご紹介できなかったことが残念ですが、そのほか、エコリーダー、森のようちえんなど、区内には数多くの活動、目的、地縁による「みどり」に関係する団体があり、行政の縦割りを指摘する声は多いが、市民団体はどうなのか？横のつながりができているのかと会議で副会長が指摘されたように、行政・団体や区民の情報共有と連携がこれから欠かせないことだと思います。</p>	<p>みどりの基本計画には、計画の実現に向けて「多様な主体の連携による推進」と記載しており、区民・事業者・区の連携は、基本計画の推進には欠かすことができません。</p> <p>今後は、みどりの活動団体の情報共有、幅広い連携を推進するため、設置予定の部会を活用していきたいと考えております。</p>
<p>コロナ禍で三密回避という制限がある中だが、工夫してコミュニケーションをとる事は大切だと感じている。みどりについて、保護や人材の育成に力を入れながらみどりを増やす方向が良いのではないかと。</p>	<p>みどりの基本計画では、みどりの機能としてコミュニティ形成を位置付けております。</p> <p>コロナ禍ではありますが、可能な限り基本計画に掲載している施策を推進することで、コミュニティ形成や環境保全・人材育成に努めて参ります。</p>
<p>清水建設の技術研究所にビオトープがあることは知っていましたが、詳細な内容については初めてお聞きしました。継続的な調査が実施されているとのことですので、どのような生物がいるのか、色々な方々に知ってもらえればと思います。</p> <p>区内で行われている様々な活動について、色々な方々に広く知ってもらえる場ができると良いと思います。</p>	<p>みどりの取り組みの情報発信は、みどりの基本計画に施策として位置づけられております。設置予定の部会を活用していきたいと考えております。</p>
<p>みどりはその後の維持管理により価値が増減する。区民と共に維持管理を実施することは、地域への愛着と共に良い効果をもたらすと思う。</p>	<p>区民と共に維持管理をするコミュニティガーデン事業などの活動を今後も推進してまいります。</p>

主なご意見	対応（案）
<p>阪神大震災の時に、公園を利用していた人は皆公園に避難したと聞く。スポーツでの利用も、使うことでその場の認知度が上がると思う。豊洲ぐるり公園も多様な利用を積極的に取り入れ、利用度を上げていると考える。</p>	<p>ご意見のとおり、豊洲ぐるり公園では、「豊洲スタイルマーケット」や「豊洲ガーデンラボ」をはじめ、「豊洲グリーン100プロジェクト」が進行しており、公園の魅力づくりを進め多くの方々にご利用頂いています。</p> <p>他の都市公園等においても、みんなが楽しく使える地域に密着した公園づくりを進め、認知度と利用度を高めていきます。</p>
<p>みどりの取り組みの各施策については、様々な角度からみどりについて、取り組んでいると思われる。コロナの影響で進捗は上がっていないが、各施策が計画どおり取り組めることを期待する。</p>	<p>ご意見承りました。</p>

◆議題3 江東区みどりの基本計画推進会議の部会設置について

部会への参加（23名中） 希望 7名

主なご意見	対応（案）
<p>もともと部会設置自体は賛成であったが、部会のイメージが不明瞭であった。今回の会議で、事務局や委員同士で議論することにより、部会について具体的なイメージを持つことができました。対面形式及びWEB形式で議論することの重要性を再認識しました。</p>	<p>ご意見いただいたとおり、資料を提示するだけでなく、説明・質問・意見・補足など、オンライン形式を含む会議の場で意思疎通を図ることが重要であると考えています。 今後ともさまざまな形式を活用しながら、議論を重ねて参りたいと考えております。</p>
<p>部会について、設置要綱を改正するなど、その位置づけを確かなものとする区の方針を素晴らしいと思いました。一方で、公的な位置づけとなることもあり、多様な課題がある中で多様な部会を設けて、これに対応するのは難しいとのこと、当面は1つのテーマ、1つの部会ということでスタートする方向で、意見が収束したかと思いますが、いずれは多様なテーマを多様な部会で対応し、それらが共有・連携する形で、緑の基本計画が推進され、その目的に対する成果を発揮できればと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、当面は1つの部会（1つのテーマ）で始める予定です。部会の活動を進めていく中で運営体制などの状況をみながら検討してまいります。</p>
<p>資料3の課題①を略した「みどりの活動連携部会」とし、多くの委員が一番の課題とされた「つなぐ」「つながり」といった情報の共有・情報発信し、計画を推進するとともに「みどり」に関心を持ち、活動する仲間を増やすことをテーマに、その課題解決を図るための機動的な組織として部会が機能できればよいと考えます。</p>	<p>推進会議で決定したキーワードを基に、部会準備会でテーマ案を決定いたします。</p>
<p>また、推進会議が部会に諮問するのではなく、部会での結果を推進会議がオーソライズする形とした方が、より実効的な活動になると思います。</p>	<p>部会の目的は、テーマに関して調査、意見交換、提案、実践活動を行うものです。 部会のテーマや部会員は推進会議（会長）が承認し、推進会議への報告も行いますが、調査方法等については部会で工夫しながら行うものと考えております。</p>
<p>〇〇委員が「どこで話すかも大事」、「現場」で話すことの大切さについて、ご説明をされていました。会議室だけでは実感がかめないことも多々あるため、ビオトープであればその現場、街路樹、公園などもその現場で語ることが一番です。ですから、現地ツアーなどのお話もありましたが、そうした機会を設け、コロナ禍でオンライン利用も一般化してきたので、現地とオンラインなどを併用するなど、情報発信の方法にも工夫が必要だと思います。</p>	<p>部会の活動では、必要に応じて活動場所の現地見学や視察も含まれると考えております。 また、情報発信の方法については部会の中で検討が必要であると考えております。</p>

主なご意見	対応(案)
<p>私としては、「みどりの活動連携部会」とすることにより、区内の「みどり」に関係するさまざまな団体が参加することが可能になり、専門知識を持った方々、「みどり」の活動に参加されている方々、さらには地域住民の声を聴くこともできると思っています。</p> <p>さらに、部会の活動などを、外部に開かれたものとするなどで、さらに仲間や活動を広げることも可能だと思っています。</p> <p>今後、部会の活動に先駆けて、区内の「みどり」関係団体、識者などを私なりに整理できればと考えております。</p> <p>そうしたものをベースに部会活動が実効あるものとなり、「みどりの基本計画の推進」に役立てば幸いです。</p> <p>今後とも何卒よろしくお願いいたします。</p>	<p>事務局としても、さまざまな活動、立場の方々からのご意見を集め、今後のみどりの取り組みを推進するために活用していきたいと考えております。</p> <p>部会の目的には意見交換も含んでおりますので、ご意見をお待ちしております。</p>
<p>大賛成です。できる部会があればお声がけください。</p>	<p>今後とも引き続きご協力をお願いいたします。</p>
<p>要綱も改正されるので、制度としてもしっかり位置づけられた上で部会活動が進められるのは、とても良いと思います。</p> <p>これは今後の課題ですが、具体的な活動内容について、役割やイメージのすり合わせをすることが必要だと思います。</p>	<p>具体的な活動内容や役割につきましては、部会で検討が必要であると考えております。</p>
<p>非常に多岐にわたる水辺とみどりの取り組み事例の中から、部会によってテーマを絞った検討がされるのは良いと思う。検討内容を触媒として、また視点の違うテーマが浮かびあがってくるのではないかと。</p>	<p>部会での活動を通して、さまざまな課題やキーワードがあがってくると考えています。</p> <p>そうした課題等は、推進会議に報告し、解決に向けて取り組んでまいります。</p>
<p>区内部の部会なのか区民の方も含めた部会なのかわかりませんが、決められたメンバーによる部会ではなく、推進会議で出された内容に沿ったメンバーをその都度、事務局で選出して部会を構成し調査・提案を行ったらどうか。</p>	<p>部会員については、区民も含め、テーマ毎にその都度自薦・他薦により選出し、会長が指名することとしています。</p>
<p>既に、課題も設定されたことから、部会員については、より深く掘り下げた議論や検討が可能となるメンバー構成がよいと考える。</p>	<p>部会員につきましては、部会準備会を開催し、委員及び委員の推薦により部会員案を提案し、会長に指名いただく予定です。</p>
<p>設置については、特に反対ということはないが、部会の役割を明確に具体的に各委員に伝えることが重要だと思われる。</p>	<p>引き続き部会の目的や活動イメージを分かりやすく伝え、役割等について共有して参ります。</p>

◆自由記載（補足など）

主なご意見	対応（案）
<p>委員会に参加して、みどりの取組みについて〇〇委員からの報告を聞いて、思い浮かんだアイデアを提案させていただきます。</p> <p>・ライブカメラでみどりの映像配信            コロナ禍により、自宅で過ごす時間が多くなってきているが、一方でみどりに対するニーズは増加している。            自宅のPCやスマホから気軽にみどりの映像を見ることができれば、家にいながらにしてみどりを感じることができるようになる。            例えば、清水建設さんのビオトープを定点ライブカメラで映像を配信していただくと、とても面白い取組みになる。            みどりの情報発信にもつながるし、試行的にでもやれると面白い試みであると思います。</p> <p>〇〇委員と個別に話す内容かもしれませんが、部会でも取り上げていただけるとありがたいです。</p>	<p>みどりの情報発信につきましては、基本計画の施策に位置づけられており、事務局としても推進していく必要があると考えております。</p> <p>いただきました提案につきましては、設置予定の部会で検討できればと考えております。</p>
<p>コロナ禍の中休止されたり規模縮小があったりですが、A及びA'（ダッシュ）も多くあり、ほっとした感があります。</p> <p>町会及び自治会代表として何が出来るか解りませんが、何かひとつでも目標が達成できるようお役に立ちたいと思います。</p> <p>まずは、当町会（東陽六・七丁目町会）にある「田んぼの学校」へ力を注いでみたいと考えます。今までにもご案内をいただいていたものの、遠くから眺めていただけでしたが、「まず一歩前に」といったところです。</p> <p>資料もカラー刷りで写真も多くとても参考になりました。</p>	<p>今後とも引き続き推進会議の中でみどりの取組みの内容について実施内容や成果を報告させていただきますので、ぜひ取組みにご参加をお願いします。</p> <p>資料作成につきましては、引き続き見易さ等に配慮していきます。</p>
<p>この推進会議が行政、企業、区内の活動団体、区民など様々な関係者がフラットな形で協議できる場所として、成長、発展するようになればと思います。微力ではありますが、ご協力したいと思っています。</p>	<p>今後とも引き続きご協力をお願いします。</p>
<p>補足ではないが、先日8月7日江東区総合区民センターで「江東区や大島の将来像をどう描いたらいいの？」という講演会が開かれた。中で「カワマチガーデン」という言葉が学生の提案として語られた。コミュニティガーデンが河川沿いの緑とつながって、このような造語になったらいい。C I Gそのものだと感じ、都市マスタープランの内容との情報融合も有りうるのではないかと思った。</p>	<p>ご意見承りました。</p> <p>事務局として、みどりに関する取組みの情報は随時収集しているところです。今後とも事務局への情報提供をしていただくとともに、推進会議でも情報発信をお願いします。</p>

主なご意見	対応(案)
<p>①環境学習情報館運営事業（みどりのカーテン設置）につき、  資料 1 → 施策 3-2-2 みどりで地球環境にやさしいまちをつくれます（令和 2 年度 &amp; 令和 3 年度）  参考 1 → 令和 2 年度 各施策の取組状況 → 施策 3-2-2 みどりで災害に強いまちをつくれます  となっております。施策番号は同じなのに、異なっているのはなぜですか？</p> <p>②環境学習情報館運営事業（環境学習講座）につき、施策は「4-2-2 みんなでみどりを調べ、大切さを伝えまます」です。  令和 2 年度は、実績「1 2 回」、内容「講座「草木染めワークショップ」、「木の実でリース作り」、「樹木でフォトスタンドで作ろう」等」です。  1 2 回に、ごみ戦争 4 回・さかな解剖 2 回・本のリユース 1 回が含まれていますけど、このままでいいですか？</p>	<p>参考 1 施策 3-2-2 につきましては、「みどりで地球環境にやさしいまちをつくれます」が正しい表記です。大変申し訳ございません。訂正させていただきます。</p> <p>環境学習情報館運営事業につきましては、次回以降、内容の詳細について改めて所管へ確認させていただきます。</p>